

レイモンドの教訓

人はみんないつか死にます。でも、生きることはおもしろいから死ぬことは悲しくないと思います。人はいつでも死ぬ可能性があります。だからこそ、日常生活できれいなものを見つけて大切にします。

今はなくなりましたが、私にはレイモンドという友達がありました。レイモンドが私にこの教訓を与えてくれました。私は中学校でレイモンドに出会いました。レイモンドは私が聞いている音楽の趣味について意地悪なことを言いました。そのせいで、レイモンドの第一印象は最悪でした。

でも、高校二年生の時に、わたしは偶然、レイモンドとおなじ店でアルバイトをすることになりました。中学の時の嫌な思い出はあっという間に消えてしまいました。アルバイトはひどい仕事でしたが、私たちはいいともだちになりました。

レイモンドは面白い人でした。おかげでひどいアルバイトも楽しく感じられるようになりました。レイモンドは少しプライドが高い性格で、私のことをよくからかいました。レイモンドのしゅみはオートバイで走り回ることでした。よくオートバイでアルバイト先に来ました。

アルバイトはレイモンドのおかげで楽しくなったけれど、長く続きませんでした。そのうち、レイモンドはアルバイトをやめてしまいました。やがて、私もアルバイトをやめました。レイモンドとは、ますます話さなくなりました。

その後、レイモンドは麻薬を使うようになり、亡くなったとだけ聞きました。なぜ亡くなったのかは分かりません。薬の過剰摂取だったかもしれませんが、私の友達には誰も死因をしりませんでした。

私はレイモンドが懐かしいです。仲良くなった時は毎日とても楽しかったです。いまはいなくなってしまうなんて信じられません。あまりにもはやくいなくなりました。何ができたでしょうか、と今でも何度も考えます。でも、しかたがありません。時間はどんどん進みます。レイモンドのことは悲しかったですが、毎日の生活は変わらず続きます。人は一度しか生きられません。だからこそ、一瞬一瞬を大切に生きたいです。レイモンドは私にこのことを教えてくれました。